

第 57 期

# 中間事業報告書

平成16年4月1日 ▶ 平成16年9月30日

**TEAC**

ティアック株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

当社は平成16年9月30日をもちまして、第57期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）の中間期を終了しましたので、ここにその概況をご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、企業部門・外需主導による回復が継続し、概ね堅調に推移しましたが、米国景気の減速懸念も受け回復ペースは徐々に鈍化し、内需主導へとつなげる原動力は次第に弱まりをみせてまいりました。

このような状況下において、周辺機器事業では、パーソナルコンピュータ（PC）用光ディスクドライブでCDからDVD互換への傾向が一層顕著となり、既存のCD-ROM、CD-R/W、FDDの製品群は販売台数が減少傾向となりました。一方、市場拡大が期待されたDVD互換ドライブは、PCメーカーの寡占化が進展するなかで、急激に価格下落が進み、コストダウンスピードに遅れを取ったこと、およびスーパーマルチなど最先端ドライブの市場形成が予想より大きく遅れる結果となったことから、販売台数が減少し、売上高も減少いたしました。周辺機器事業全体の売上高は357億8千8百万円、前年同期比7.7%の減少となり、営業損失10億4千8百万円（前年同期営業利益15億5千2百万円）計上を余儀なくされる結果となりました。DVDの開発競争はコスト対応力絶対優位へと競争条件が変遷しています。今後はコスト対応力のある難易度の高い製品に開発資源投資を絞り、コストダウンを強力に進めてまいります。並行して社内に保有するコンシューマ機器、情報機器技術とのシナジー効果を狙った開発投資を行い、需要喚起策を複合し、業績の改善を目指してまいります。

コンシューマ機器事業は、業務用音響機器（TASCAMブランド）ではPCレコーディングインターフェース機器、ミュージシャン用トレーニングツール、OEM顧客など隣接市場への展開が進むとともに、海外代理店変更、新規流通チャネルも含めた販売網の整備・強化もあり、売上高、営業利益ともに改善いたしました。一般AV機器分野の海外市場では、MP3対応AV複合商品、機能を差別化した卓上ライフスタイル商品、デジタル放送対応セットトップボックスなどの新製品投入やオリンピック需要もあり、売上高、営業利益とも順調に推移いたしました。国内市場では、4月に完全分社した(株)ティアック エソテリック カンパニーの新メカニズム採用の最

高級ユニバーサルプレーヤー・スーパーオーディオCDプレーヤーが堅調に推移し、新発売の最高級スピーカーケーブル・パワーケーブルの売上も好調で、商品構成で相対的にエソテリック製品の比重が高まったことにより、前年同期比で売上高は減少したものの利益面では上回りました。コンシューマ機器事業全体としては売上高は、141億7千1百万円、前年同期比8.3%増、営業利益は4億2千9百万円となり、前年同期2億2千9百万円の営業損失から改善いたしました。

情報機器事業は、ビデオシステム事業において前期に米国子会社の事業を譲渡したことから、連結での売上高、営業利益は大幅に減少いたしました。医用画像機器事業は、医用画像ファイリング事業へ集中し、OEM顧客中心に事業拡大基調に転じました。(株)ティアックシステムクリエイトの通話録音装置分野は、コンタクトセンター需要の拡大があり、堅調に推移いたしました。情報機器事業全体としては、売上高は29億9千4百万円、前年同期比38.6%減となり、営業利益は8百万円（前年同期営業利益4億4千4百万円）、前年同期比98.2%減となりました。

以上が主な事業別の概況であります。

この結果、当中間期の売上高は532億5千6百万円（前年同期569億7千9百万円）となり、前年同期を6.5%下回り、営業損失16億1千3百万円（前年同期営業利益3億4千7百万円）、経常損失は41億6千万円（前年同期経常損失5億1千6百万円）となりました。また、繰延税金資産につきましては、回収可能性の判断要件を考慮した結果、海外子会社計上分を除く全額を取り崩し、中間純損失としては95億8千6百万円（前年同期中間純損失28億7千2百万円）と不本意な結果に終わり、株主の皆様には誠に申し訳なく存じます。

厳しい現状認識のもと、グループ一丸となってさらなる努力を傾注してまいります。何卒今後とも引き続き格別のご支援とご鞭撻を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

平成16年11月

代表取締役社長

坂井淑晃

## ●事業別売上高および営業利益

(単位:百万円)

### 周辺機器事業

	当中間期	前中間期	増 減	増 減 率
売 上 高	35,788	38,765	△ 2,977	△ 7.7%
営 業 利 益	△ 1,048	1,552	△ 2,600	—

### コンシューマ機器事業

	当中間期	前中間期	増 減	増 減 率
売 上 高	14,171	13,081	1,090	8.3%
営 業 利 益	429	△ 229	658	—

### 情報機器事業

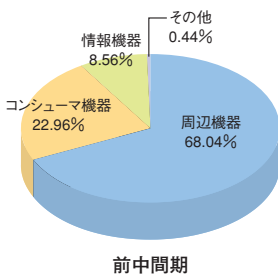
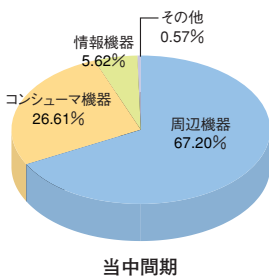
	当中間期	前中間期	増 減	増 減 率
売 上 高	2,994	4,879	△ 1,885	△ 38.6%
営 業 利 益	8	444	△ 436	△ 98.2%

### その他

	当中間期	前中間期	増 減	増 減 率
売 上 高	302	252	50	19.8%
営 業 利 益	33	△ 25	58	—

(注) 親会社および連結子会社の配賦不能営業費用は当中間期1,037百万円、前中間期1,393百万円であります。

## ●事業別売上構成



# 中間連結貸借対照表

(平成16年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	50,559	流 動 負 債	42,836
現金及び預金	8,902	支払手形及び買掛金	14,907
受取手形及び売掛金	16,074	短期借入金	22,067
有 価 証 券	200	未 払 金	998
た な 卸 資 産	23,813	未払法人税等	166
繰延税金資産	565	賞与引当金	764
そ の 他	1,524	そ の 他	3,931
貸倒引当金	△ 522	固 定 負 債	9,202
固 定 資 産	7,700	社 債	500
有 形 固 定 資 産	5,274	長 期 借 入 金	1,648
建物及び構築物	2,290	退職給付引当金	6,908
機械装置及び車両運搬具	708	繰延税金負債	25
工具器具及び備品	759	そ の 他	119
土 地	1,501	負 債 合 計	52,038
建設仮勘定	13	少数株主持分	
無形固定資産	631	少数株主持分	41
ソフトウェア	224	資 本 の 部	
そ の 他	406	資 本 金	7,730
投資その他の資産	1,795	資 本 剰 余 金	11,334
投資有価証券	1,052	利 益 剰 余 金	△ 10,119
長期貸付金	114	その他有価証券評価差額金	37
繰延税金資産	258	為替換算調整勘定	△ 2,763
そ の 他	380	自 己 株 式	△ 39
貸倒引当金	△ 11	資 本 合 計	6,180
資 産 合 計	58,260	負債、少数株主持分及び資本合計	58,260

# 中間連結損益計算書

(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
売 上 高	53,256
売 上 原 価	42,703
売 上 総 利 益	10,552
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	12,166
営 業 損 失	1,613
営 業 外 収 益	510
受 取 利 息	63
受 取 配 当 金	4
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	67
為 替 差 益	40
そ の 他	335
営 業 外 費 用	3,057
支 払 利 息	498
手 形 売 却 損	76
退 職 給 付 債 務 変 更 時 差 異 償 却 費	228
た な 卸 資 産 廃 棄 損 等	2,155
そ の 他	99
経 常 損 失	4,160
特 別 利 益	13
固 定 資 産 売 却 益	12
そ の 他	0
特 別 損 失	390
固 定 資 産 除 却 売 却 損	67
役 員 退 職 慰 労 金	93
過 年 度 特 許 権 実 施 料	230
税 金 等 調 整 前 中 間 純 損 失	4,538
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	5,050
少 数 株 主 損 失	2
中 間 純 損 失	9,586

## 中間連結剰余金計算書

(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
(資本剰余金の部)	
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	11,334
資 本 剰 余 金 中 間 期 末 残 高	11,334
(利益剰余金の部)	
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	△ 532
利 益 剰 余 金 増 加 高	23
連結子会社増加に伴う利益剰余金増加高	23
利 益 剰 余 金 減 少 高	9,609
中 間 純 損 失	9,586
持分法適用非連結子会社減少に伴う利益剰余金減少高	23
利 益 剰 余 金 中 間 期 末 残 高	△ 10,119

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

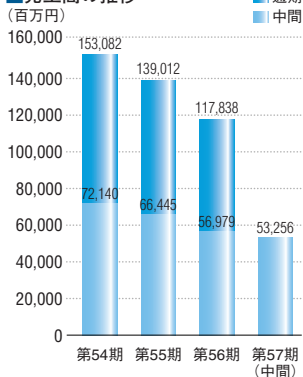
(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(単位:百万円)

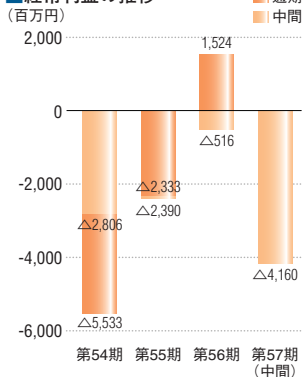
科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,656
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,104
現金及び現金同等物に係る換算差額	239
現金及び現金同等物の減少額	5,066
現金及び現金同等物期首残高	13,898
連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加高	70
現金及び現金同等物中間期末残高	8,902

# 業績の推移 (連結)

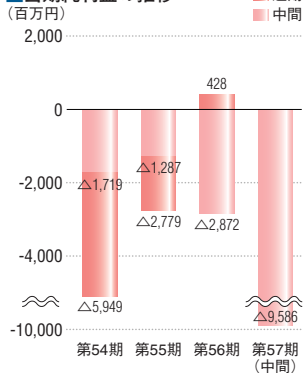
## ■売上高の推移



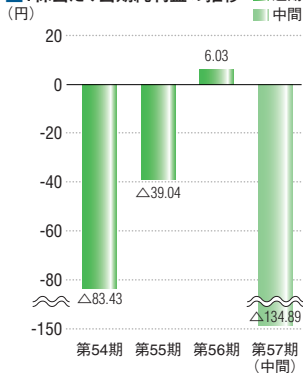
## ■経常利益の推移



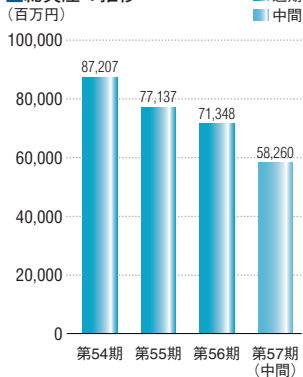
## ■当期純利益の推移



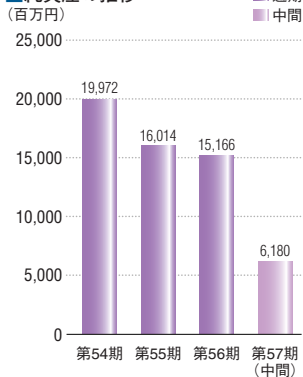
## ■1株当たり当期純利益の推移



## ■総資産の推移



## ■純資産の推移





# 中間貸借対照表 (単体)

(平成16年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
I 流 動 資 産	30,214	I 流 動 負 債	30,739
現金及び預金	3,954	支払手形	6,131
受取手形	134	買掛金	4,749
売掛金	12,286	短期借入金	15,316
有価証券	200	一年内返済予定長期借入金	1,703
商 品	8,511	未 払 金	943
原 材 料	2,996	未払法人税等	25
前払費用	181	未払費用	1,186
未収金	572	預り金	140
短期貸付金	1,541	賞与引当金	481
その他	19	設備支払手形	13
貸倒引当金	△ 181	その他	47
II 固 定 資 産	16,945	II 固 定 負 債	8,618
(1) 有形固定資産	2,709	社 債	500
建 物	960	長期借入金	1,450
構 築 物	10	退職給付引当金	6,636
機 械 及 び 装 置	44	繰延税金負債	25
車 両 運 搬 具	0	長期預り金	5
工 具 器 具 及 び 備 品	392		
土 地	1,301	負 債 合 計	39,357
(2) 無形固定資産	280	<b>資 本 の 部</b>	
借 地 権	96	I 資 本 金	7,730
ソ フ ト ウ ェ ア	161	II 資 本 剰 余 金	11,331
そ の 他	22	資 本 準 備 金	1,932
(3) 投資その他の資産	13,955	その他資本剰余金	9,398
投 資 有 価 証 券	739	資本準備金減少差益	9,398
子 会 社 株 式	12,917	III 利 益 剰 余 金	△11,257
長 期 貸 付 金	20	中 間 未 処 理 損 失	11,257
従 業 員 長 期 貸 付 金	93	IV 株 式 等 評 価 差 額 金	37
長 期 前 払 費 用	41	V 自 己 株 式	△ 39
敷 金	8		
差 入 保 証 金	79	資 本 合 計	7,802
そ の 他	68		
貸倒引当金	△ 11	資 産 合 計	47,160
資 産 合 計	47,160	負 債 及 び 資 本 合 計	47,160

# 中間損益計算書（単体）

（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）

（単位:百万円）

科 目	金 額	
<b>（経常損益の部）</b>		
営業損益の部		
営業収益		
売上高		42,586
営業費用		
売上原価	37,979	
販売費及び一般管理費	6,360	44,340
営業損失		1,753
営業外損益の部		
営業外収益		
受取利息・配当金	47	
為替差益	106	
雑収入	102	256
営業外費用		
支払利息	217	
手形売却損	243	
たな卸資産廃棄損等	1,731	
退職給付債務変更時差異償却費	227	2,420
経常損失		3,917
<b>（特別損益の部）</b>		
特別利益		
固定資産売却益	0	
貸倒引当金戻入益	6	6
特別損失		
固定資産処分損	2	
役員退職慰労金	93	
過年度特許権実施料	230	326
税引前中間純損失		4,237
法人税、住民税及び事業税		5,669
中間純損失		9,906
前期繰越損失		1,351
中間未処理損失		11,257

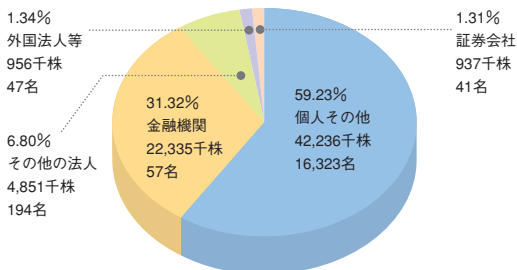
# 株式事項

(平成16年9月30日現在)

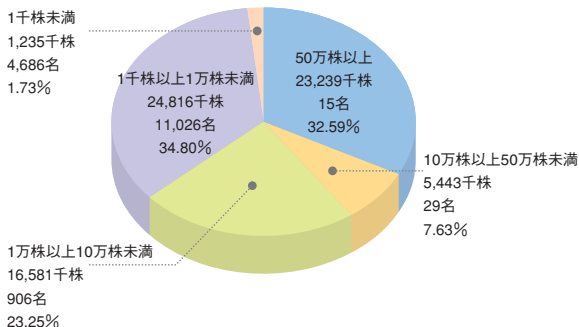
1. 会社が発行する株式の総数 .....160,000,000株
2. 発行済株式の総数 .....71,317,134株
3. 株主数 .....16,662名
4. 大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
株式会社みずほコーポレート銀行	3,433	4.98
株式会社東京三菱銀行	3,433	4.98
明治安田生命保険相互会社	3,095	4.49
東京海上火災保険株式会社	2,008	2.91
日本生命保険相互会社	1,878	2.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	1,400	2.03
株式会社損害保険ジャパン	1,344	1.95
日本証券金融株式会社	1,262	1.83
株式会社相川プレス工業	1,023	1.48
三菱信託銀行株式会社	799	1.16

## 株式所有者別状況



## 株式所有数別状況



# 役員

(平成16年9月30日現在)

代表取締役社長 坂井 淑 晃

代表取締役副社長 宮 田 勝

常務取締役 中 村 成 志

取締役 荒 木 徹 朗

取締役 大 沢 豪

取締役 前 中 茂 志

取締役 山 口 一

常勤監査役 山 下 茂 男

監査役 辻 武 保

監査役 安 井 桂之介

# 会社の概要

(平成16年9月30日現在)

- 商号 ティアック株式会社 (TEAC CORPORATION)
- 本社 〒180-8550 東京都武蔵野市中町三丁目7番3号
- 創立 昭和28年8月26日
- 資本金 77億3,058万3,520円
- 決算期 3月
- 代表者 代表取締役社長 坂井淑晃
- 従業員 単体 603名 連結 7,829名

## ●主なグループ事業内容

### 周辺機器事業

- コンピュータ周辺機器
- テストメディア製品
- デバイス製品

### コンシューマ機器事業

- 業務用音響機器
- 高級AV機器・一般AV機器

### 情報機器事業

- 医用画像機器
- インフライトエンタテインメント機器
- 計量・計装・計測機器
- 通話録音機器
- セキュリティ機器
- データストレージ機器

## ●オリジナルブランド

ティアック、タスカム、エソテリック

## ●扱いブランド

タンノイ

## 株主メモ

決算期	3月31日
配当金受領株主確定日	毎年3月31日
1単元の株式の数	1,000株
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	3月31日 その他必要がある場合には、あらかじめ公告して定めます。
公告掲載新聞名	日本経済新聞 決算公告につきましては、当社ホームページに掲載しております。 <a href="http://www.teac.co.jp/about/jp/kessan.html">http://www.teac.co.jp/about/jp/kessan.html</a>
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部
(電話お問合せ)	〒171-8508
(郵便物送付先)	東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-707-696(フリーダイヤル)
同 取 次 所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

### 《お知らせ》

住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-86-4490で24時間承っておりますので、ご利用下さい。



記録の未来を創造するティアック

**TEAC**

— ホームページ —

<http://www.teac.co.jp>